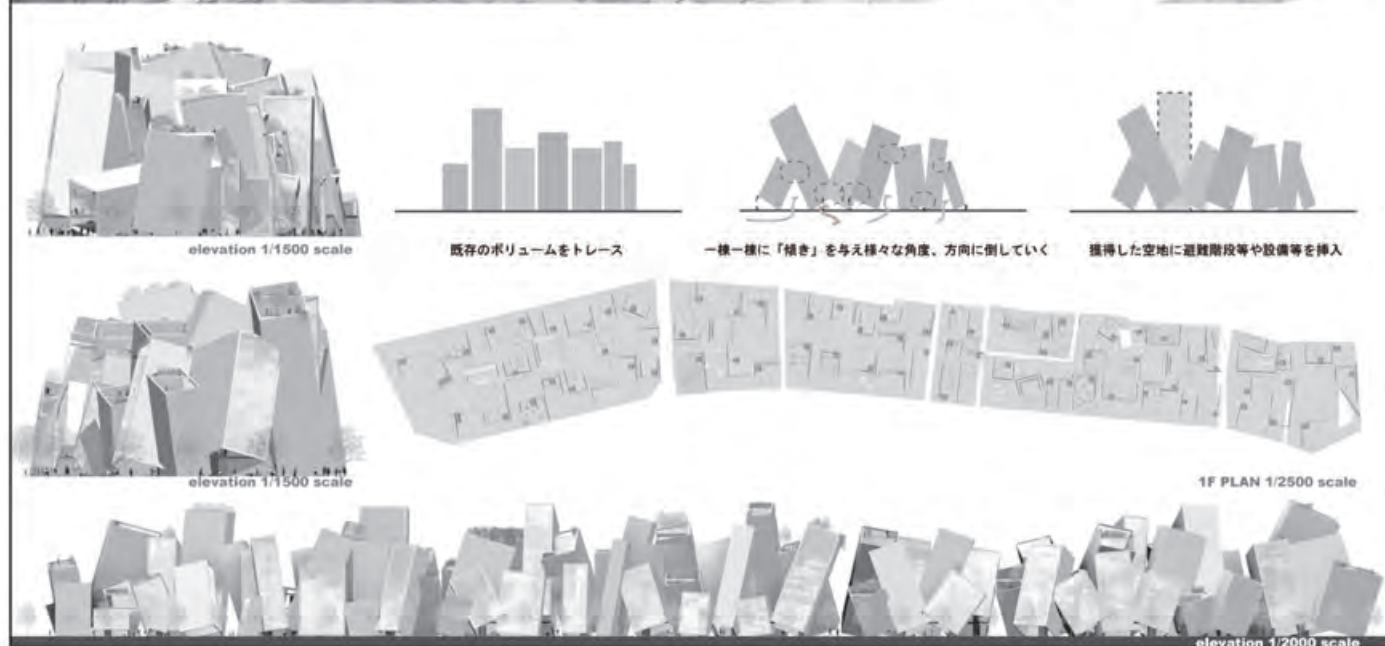


TOKYO JUNGLE



山下 登教
yamashita takanori

指導教員：岩田 伸一郎



作品概要

用途地域を分けることでエッジ上に発生する雑居ビル群に、「倒す」というシンプルな操作を与えることで個性のない建築たちに「傾き」というアイデンティティをもたせた。様々な角度、方向に傾けられたことでGLに生まれる滞留空間は多様な形で分節され見通しの利かないジャングルのようなものである。ここでは様々な人々が共存し、これまで個々のビル内で完結していた活動が外ににじみ出してくる。

卒業設計を振り返って

半年という長い期間があたえられながら、つぶし潰され結果として構想・製作あわせて3週間という厳しい状況下の中で、大学生の集大成といえる作品が出来上がったことが非常にうれしく思います。これまでこんな自分を支えてくれた方々、自分の時間を割いてまで一生懸命手伝ってくださった後輩や先輩方、他大学の方まで、皆々様に誠に感謝しております。本当にありがとうございました。

